

(表 7 : 第 2 種特別地域内訳表)

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
四万	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 10林班、11林班、21林班及び 23林班の各一部 群馬県吾妻郡中之条町 大字四万の一部	四万温泉は、古くから温泉湯治の場として栄え歴史的にも価値のある建造物を多々有する温泉保養地である。国指定の重要文化財である日向見薬師堂や随所に整備された外湯（共同浴場）からなる良好な人文景観と、森林や溪谷、大小の滝を見ることができる良好な自然景観を地域全体で一体となって有している。 国民保養温泉地に第 1 号で指定されており、宿泊日帰りを問わず多くの利用があるために、日向見川の摩耶の滝、小倉沢の小倉の滝などの自然探勝のための遊歩道や園路が地区一帯に整備されている。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	503 国 308 公 0 私 195
野反湖	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 223林班及び224林班の全部 群馬県吾妻郡中之条町 大字入山の一部	野反湖は周囲が山々に囲まれた広大な解放水面が景観の特徴であり、湖畔の湿地には群馬県の植物レッドリストに掲載されているノソリホシクサが生育する他、レンゲツツジ、ニッコウキスゲの群落がみられる。また周辺の山間部にはシラビソ、オオシラビソ、ミズナラ等の良好な天然森林が広がる等、湖面から山地にかけて地域一帯でまとまった良好な自然景観を有している地域である。 こうした良好な自然景観を活かして当該地域には野営場や宿舎、遊歩道が整備され自然散策等や風景探勝等、多くの利用者が訪れている。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	959 国 728 公 0 私 231

名 称	区 域	地区の概要	面 積(ha)
横手山・渋峠	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 146林班の一部	横手山は万座地区と志賀高原からの眺望対象として重要であるとともに、その東部に広がる火山性高原一帯は、シラビソやオオシラビソ等の天然林が広がり良好な自然景観を有している。 また、万座・草津地域と志賀高原を結ぶ国道 292 号線（通称志賀草津高原ルート）が開設され公園利用上重要な地域であり、シーズン中には多くの利用がある。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	628 国 628 公 0 私 0
白根山麓・草津	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 149 林班及び 152 林班の各一部 群馬県吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署 155 林班の全部並びに 158 林班、163 林班、169 林班及び 171 林班の各一部 群馬県吾妻郡草津町 大字草津の一部	草津白根山及び本白根山の東麓に噴火にともなう溶岩流によって形成された、比較的傾斜の緩やかな火山性台地に広がる高原地帯であり、火山地形特有の自然景観を有している。 特に中腹の殺生河原は約 3,000 年ほど前の溶岩流により形成され、現在も火山性ガスの噴気現象が見られ無植生帯となっている。火山性ガスの影響が少ない箇所ではアズマシャクナゲ群落が広がり、また谷沢川によって形成された溪谷沿いにはカラマツ林が広がっており、常布ノ滝や大江湿原等の探勝ポイントを随所にみることができ、良好な自然景観を有している。 付近一帯は古くから旧草津街道として利用がなされており、現在も自然探勝のための歩道が麓の草津温泉から整備されており、冬季はスキー場としても利用される等、四季を通じての利用が盛んである。 西の河原は、草津温泉街の西のはずれにある景勝地で、あちこちから熱湯が沸きだし、湯川となって流れ出している風景をみることができ、温泉地草津を体感できる箇所である。湯川岸には、酸性の湯の中で増殖する、貴重なチャップミゴケが生育するとともに周辺はアカマツ林が広がる等良好な自然景観を有している。 四季を通して利用者が多く、当公園の最大の利用拠点でもあり、各種行為との調整を図りつつ、温泉街の人文景観と自然景観が一体となった良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図る必要の高い地域である。	1,485 国 1,319 公 8 私 158

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
白根山・芳ヶ平	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 148 林班、149 林班及び 152 林班の各一部	大平湿原、平兵衛池、大池、水池等の湿性環境が見られる地域で、大平湿原や平兵衛池や大池等の池塘からの眺望に優れ、日本における国道の最高地点展望所からの眺望対象範囲でもあり、遠望景観も優れる。当該地域の北西部に位置する芳ヶ平湿原から連続するオオシラビソ群落は、湿原や池塘を取り囲むような森林景観を示しており、湿原と森林のコントラストが良好な自然景観を示している。地域内には登山道が縦断し、湿原・池塘の探勝利用もなされている。また、IUCN のレッドリスト掲載種で日本固有種のモリアオガエルの高標高生息地や日本のレッドリスト掲載種が多数見られ、生物多様性の確保の上でも重要である。良好な自然景観を保持し、利用上重要な土地及びその周辺地で、風致の維持を図る必要性の高い地区である。	161 (国 161 公 0 私 0)
チャツボミゴケ公園	群馬県吾妻郡中之条町 大字入山の一部	チャツボミゴケが群生する特殊な景観を呈し、群生地は群馬県指定天然記念物（「中之条町六合のチャツボミゴケ」）にもなっており、探勝目的の利用者も多い地域である。また、IUCN のレッドリスト掲載種で日本固有種のモリアオガエルの高標高生息地やレッドリスト掲載種が多数見られ、生物多様性の確保の上でも重要である。良好な自然景観を保持し、利用上重要な土地及びその周辺地で、風致の維持を図る必要性の高い地区である。	13 (国 0 公 13 私 0)

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
万座	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 186 林班及び 191 林班の全部 並びに 174 林班、189 林班及 び 190 林班の各一部 群馬県吾妻郡嬭恋村 大字干俣の一部	本白根山の西側に位置する万座地域は、上部にコメツガなどの針葉樹林をはじめとする亜高山帯特有の良好な自然植生が見られ、下部にはカラマツの造林地が広がっている。 日本一の高標高地に位置した温泉郷で、古くから親しまれている。地区の河川や沢沿いに噴気現象が見られ、山岳地では高濃度の火山性ガスが発生していることから火山地帯特有の裸地化地形をみることができ、温泉施設と一体となった良好な人文・自然景観を有している。 夏期は自然散策、冬期はスキー、または温泉保養と一年を通して利用が盛んな地域であり、草津・志賀または軽井沢・志賀を結ぶ公園利用上も重要な地区となっている。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが重要な地域である。	923 国 816 公 0 私 107
四阿山	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 202 林班、204 林班、206 林班、209 林班、211 林班、213 林班から 215 林班までの各一部	四阿山はコニーデ型の火山で根子岳から浦倉山を含む四阿火山の主峰であり、北西面には大爆発による大きな火口跡をみることができる。中腹には、数百mにもわたり連なる高さ 5～15mの屏風岩又は的岩と呼ばれる岩脈があり、登山道沿いにこれらの雄大な景観を見ることができる。 この地域一体はウラジロモミやオオシラビソ林、山麓ではカラマツ造林地と良好なミズナラ天然林が広がっており、古くから信仰の山として崇められ、百名山にも選定されていることから近年は登山利用が非常に多い。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが重要な地域である。	726 国 726 公 0 私 0

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
菅平	長野県上田市 国有林東信森林管理署 1071 林班及び 1072 林班の全 部 長野県上田市 大字菅平高原の一部	菅平は、四阿山と根子岳を最高峰とし、そこから南側に裾野末端までの緩く西へ傾いた草原性の高原と、その末端にせき止められて出来た西部の湿原性高原からなっている。 菅平湿原は、ハンノキ林に代表される湿性林とオオカサスゲ、ヨシが優占する低層湿原から成っており、ハルニレ・ヤチダモ等の疎林とスゲ類を主とする湿性草原が分布し、それを縫って蛇行する水流は良好な自然景観を有している。 従前、地元農家の採草地としても利用されてきたが、近年は周辺の山地斜面にスキー場、山麓では高原野菜耕作地の他、球技グラウンド、テニスコート等の運動施設の利用や宿泊利用が盛んに行われている。また、根子岳・四阿山への登山基地となっており、高原避暑地としての利用も多い。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	3, 020 〔 国 132 公 64 私 2, 824 〕
鳥居峠	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 216 林班の一部 群馬県吾妻郡嬭恋村 大字田代の一部	長野県と群馬県境にある鳥居峠は、四阿山の登山口であるとともに、信州菅平と群馬鹿沢を結ぶ国立公園利用の重要な動線にある。鳥居峠道路沿線はカラマツ造林地と良好なミズナラ天然林が広がっており、群馬県側は高原野菜耕作地となっている。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	37 〔 国 17 公 0 私 20 〕

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
鹿沢・旧鹿沢	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 218 林班の一部 群馬県吾妻郡嬭恋村 大字田代及び大字鎌原の各一部	鹿沢温泉の歴史は古く、1,000 年もさかのぼるというひなびた温泉地旧鹿沢と、ここから引湯する鹿沢地区からなる温泉郷である。温泉保養としての利用の他に、夏は周辺山々への登山拠点、冬期はスキーと四季を通じて多くの利用がある。また、地区のほぼ中央の鹿沢集団施設地区には自然学習歩道（園地）や野営場が整備されインフォメーションセンターが当該地域及び周辺の自然学習の拠点の役割を担っている。 周辺の角間山及び棧敷山の頂上部は、クリ、ミズナラを主とする自然植生に覆われており、山麓は溪谷沿いにカラマツ造林地が広がっている。当該山城は、近接する鹿沢集団施設地区及び鹿沢温泉、スキー場の利用拠点から眺望の対象となる山城であるとともに、鹿沢集団施設地区を拠点に登山道が整備されている。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	397 国 24 公 314 私 59
北浅間・高峰	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 221 林班の一部 群馬県吾妻郡嬭恋村 大字鎌原の一部	浅間山から連なる主稜線で、主要な利用動線である県道東御嬭恋線や地蔵峠、旧鹿沢温泉等の利用拠点から眺望の対象となる山城である。 東麓ノ登山から水の塔山の山頂部一帯は亜高山帯特有の風衝草原が見られ、ガンコウラン、コケモモ等の高山植物やシクナゲ群落が見られる。また両山を結ぶ稜線部は急峻な崖地となっており荒々しい地形が広がっている。 浅間山北東面から黒斑山北面上部には風衝地形が広がり、クロマメノキ、ガンコウラン等の群落となっており、山麓にはアカマツ天然林が広がる等、一帯として、良好な景観を有している。 付近一帯には散策道や登山道が整備されており、浅間火山の雄大な景観と溶岩樹形、樹林帯を楽しむ比較的容易な散策コースとして多くの利用がある。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	1,626 国 17 公 230 私 1,379

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
浅間牧場	群馬県吾妻郡長野原町内 大字北軽井沢の一部	浅間牧場（群馬県家畜牧場）は、浅間山の東部に位置し、敷地面積約 800 h a の広大な土地を有している。牧草地に点在するレンゲツツジと放牧の光景が、雄大で牧歌的な雰囲気を形成している。 当牧場には、休憩所や遊歩道の施設が整備されており、歩道からは浅間山をはじめ妙義連山も眺望できるため、多くの利用がある。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	1, 052 国 0 公 798 私 254
浅間山麓	長野県小諸市内 国有林東信森林管理署 2016 林班及び 2166 林班の各一部 長野県小諸市 大字甲及び大字塩野の各一部 長野県北佐久郡御代田町内 国有林東信森林管理署 2019 林班、2020 林班及び 2167 林班の各一部	浅間山の南側斜面は、浅間山からの溶岩が北流したため、北側斜面と比較し植生が発達している。特筆すべき自然景観としては黒斑山麓のシラビソ林が発達した縞枯現象、車坂峠付近の天然カラマツ林群落、山麓南斜面一帯は広大なミズナラ林と一部カラマツ林が続いている。これら森林帯には多様な高山植物や稀少な高山蝶及び高山蛾の生育・生息が確認されており、地域一帯が良好な自然景観を有している。 浅間山の寄生火山である石尊山は古くから信仰の山として知られ座禅窟などの宗教的な遺跡も残されている。 蛇堀川に沿って浅間山に至る登山道の途中には、不動滝や大日滝と言った浅間山の信仰と結びついた名称の滝も見られ、古くから信仰または地域の守り神としての利用があったことをうかがわせている。 峰の茶屋は旧軽井沢・小瀬地区及び軽井沢・星野地区から群馬県へ通ずる主要ルートであり交通の要所となっている。道路沿線はミズナラ・カラマツ針広混合樹林が広がっている。 これら地域一帯は当公園の核心部浅間山頂部に隣接しており、山頂部の火山特有の特異な景観と対をなす森林景観が広がっており、一体的に風致の維持を図る必要がある。また、当地域の東面は浅間山登山の基地または旧中山道からの支線として公園利用上も特に重要な地域である。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	408 国 325 公 0 私 83

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
小瀬・白糸の滝	長野県北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署 2052 林班から 2054 林班まで、2064 林班、2065 林班、2075 林班、2079 林班、2082 林班、2089 林班及び 2092 林班から 2096 林班までの全部並びに 2055 林班、2066 林班、2074 林班、2080 林班、2081 林班、2083 林班から 2088 林班まで、2090 林班、2091 林班、2097 林班、2109 林班から 2111 林班まで、2114 林班、2115 林班、2119 林班、2126 林班、2129 林班、2130 林班及び 2138 林班の各一部	白糸の滝は浅間山の伏流水が、高さ約 3m、幅約 70m に渡って数百条もの白い糸のように流れ落ちる景勝地として知られており多くの利用者が訪れている。 小瀬は、旧軽井沢から草津方面の主要なルートである白糸ハイランドウェイ沿いの要所となっており、静かな温泉保養の場所として古くから利用されている。本地域は碓氷峠から浅間山、鼻曲峠を結ぶ自然歩道沿いに位置するために、公園利用上重要な地区である。周辺は沢沿いにカラマツ、ミズナラの二次林となっており、管理の行き届いた樹林帯が広がり、温泉地を含む一帯は良好な自然景観を有している。 これらのことから各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが重要な地域である。	1, 589 国 1, 589 公 0 私 0
離山・峠	長野県北佐久郡軽井沢町 大字軽井沢、大字峠町及び大字長倉の各一部	離山は、軽井沢のランドマーク的な存在でありミズナラの良好な森林空間が広がっている。山頂からは軽井沢の市街地が一望できること、別荘地に隣接していることから、手軽なハイキングコースとしても人気が高い。 熊野神社のある峠は旧中山道の上信国境にあたる。かつては宿場町として栄え、現在は当時を偲ばせる街並みや石碑が静かに佇んでおり、これら歴史的な人文景観とミズナラ、リョウブ等の天然林に混じり、スギ、カラマツ等の植林地が広がっており、良好な自然景観を有している。 これらのことから各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが重要な地域である。	256 国 0 公 82 私 174

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
碓氷峠	群馬県安中市内 国有林群馬森林管理署 124 林班、131 林班及び 134 林班の各一部 群馬県安中市 大字坂本の一部	長野県と群馬県の県境にある碓氷峠は、碓氷バイパスや、近年になって開通した上信越道のため、かつてほどの交通量はなくなったが、両県を結ぶ交通の要衝である。 旧中山道として古くから利用されてきた地であり街道を散策する利用者も多いことから、沿線の風致の保全を図るべき地域である。碓氷峠周辺はミズナラ等の二次林及びカラマツ、スギの植林地となっており、管理の行き届いた樹林帯が広がっている。 これらのことから、各種行為との調整を図りつつ、良好な風致の維持を適正に図るとともに、快適かつ安全な利用の促進を図ることが必要な地域である。	201 国 179 公 22 私 0
合 計			13,984 国 6,969 公 1,531 私 5,484

(エ) 第 3 種特別地域

次の区域を第 3 種特別地域とする。

(表 8 : 第 3 種特別地域総括表)

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
群馬県	安中市内 国有林群馬森林管理署119林班から123林班まで 及び151林班の全部並びに118林班及び124林班か ら131林班までの各一部	1,003 〔 国 934 公 0 私 69 〕
	安中市 大字坂本の一部	
	吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署222林班の全部並びに14林 班から16林班まで及び154林班の各一部	544 〔 国 544 公 0 私 0 〕
	吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林官署204林班及び218林班の各一 部 吾妻郡嬭恋村 大字鎌原及び大字田代の各一部	911 〔 国 202 公 709 私 0 〕
	吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林官署152林班、154林班、157林班 から158林班まで、163林班及び169林班の各一部 吾妻郡草津町 大字草津の一部	430 〔 国 389 公 2 私 39 〕
	上田市内 大字菅平高原の一部	72 〔 国 0 公 0 私 72 〕

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
長野県	北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署2097林班及び2126林班か ら2130林班までの各一部	58 国 58 公 0 私 0
合 計		3,018 国 2,127 公 711 私 180

(表 9 : 第 3 種特別地域内訳表)

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
赤沢山	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 14 林班の一部	標高 1,454mの赤沢山の頂上周辺で、チシマザサ・ブナ群落を主とする天然林に覆われた場所であり、山麓の四万温泉からの展望対象となる山域である。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	7 7 0 0 国 公 私
稲包山	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 15 林班及び 16 林班の各一部	標高 1,597mの稲包山の山頂付近で、土壌の少ない岩石地で、ササを主とする自然草原に覆われた場所であり、谷川連峰から連なる山稜線に位置し展望の対象となっている。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	24 24 0 0 国 公 私
堂岩山	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 222 林班の全部	野反湖東部に位置する堂岩山は、オオシラビソ、トウヒ、ダケカンバを主とする良好な自然林に覆われており、野反湖から堂岩山には登山道が整備されている。 当該山域は野反湖や登山道からの展望対象となっている。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	508 508 0 0 国 公 私
草津	群馬県吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署 154 林班の一部 群馬県吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署 152 林班、154 林班、157 林班、 158 林班、163 林班及び 169 林班の各一部 群馬県吾妻郡草津町 大字草津の一部	石楠花群生林の東側、南側を囲む地域で、ミズナラ・リョウブ及びコメツガ群落の自然植生に覆われた場所である。 志賀草津線道路（車道）沿線に位置し、草津温泉にも隣接しており、遊歩道散策や冬期のスキー場として利用の多い地域である。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	435 394 2 39 国 公 私

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
四阿山	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 204 林班の一部 長野県上田市 大字菅平高原の一部	日本百名山になっている四阿山の群馬県側（東部）に位置する山林でミズナラ、ダケカンバ等を主とする天然林が広がっており、長野県側（西面）はそのなかにカラマツ造林地が点在している。上信越地域の広い範囲や主要ルートからの眺望対象となっている。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	104 〔国 32〕 公 0 私 72
鹿沢・黒斑北麓	群馬県吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署 218 林班の一部 群馬県吾妻郡嬭恋村 大字鎌原及び大字田代の各一部	角間山、栈敷山の標高 1,700m 以下の山腹で、クリ、ミズナラ及びリョウブ等の広葉樹林に覆われている。また、黒斑山北麓はカラマツの植林地となっている。 鹿沢集団施設地区及び鹿沢温泉、スキー場等の利用拠点に隣接する箇所であり、これらの地域からの眺望の対象となる山域となっている。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	879 〔国 170〕 公 709 私 0
小瀬・白糸の滝	長野県北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署 2097 林班及び 2126 林班から 2130 林班までの各一部	白糸の滝の西南部に位置する地域で、カラマツの植林地となっている。一方、小瀬は温泉保養の場、旧軽井沢の散策の場としての利用が古くからなされており、クリ、ミズナラ及びハルニレの広葉樹林に覆われている。 地区中央には、軽井沢と浅間越を結ぶ白糸ハイランドウェイが通過しており、道路沿線として眺望対象になっている。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	58 〔国 58〕 公 0 私 0
霧積温泉	群馬県安中市内 国有林群馬森林管理署 151 林班の全部 群馬県安中市 大字坂本の一部	碓氷川の支流霧積川最上流に位置しており、周辺は、クリ、ミズナラを主体とする広葉樹林が広がっている。 明治中期に開湯された温泉保養の場所であり、霧積温泉の周辺区域または鼻曲山等への登山基地としての利用がある。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	149 〔国 80〕 公 0 私 69

名 称	区 域	地区の概要	面 積 (ha)
碓氷峠	群馬県安中市市内 国有林群馬森林管理署 119 林班から 123 林班までの 全部並びに 118 林班、124 林 班から 131 林班までの各一部	見晴台の南東斜面及び中尾山の北斜面は、クリ、ミズナラを主体とする広葉樹林に 混じり、スギ、カラマツの造林地が広がっている。 当地区の中央部には、群馬県と長野県を結ぶ旧国道 1 8 号線（通称中山道）が通過 しており、当該県を結ぶ交通の要衝であ り、この道路からの眺望の対象となっている。 これらのことから風致の維持を適正に図ることが必要な地域である。	854 〔 国 854 公 0 私 0 〕
合 計			3,018 〔 国 2,127 公 711 私 180 〕

イ 関連事項

(ア) 普通地域

普通地域の区域は、次のとおりである。

(表10：普通地域表)

都道府県名	区 域	面積 (ha)
群馬県	安中市内 国有林群馬森林管理署132林班、133林班、135林班から150林班まで及び152林班から155林班までの全部並びに131林班及び134林班の各一部 安中市 大字坂本の一部	2,216 〔国 2,063 公 0 私 153〕
	吾妻郡中之条町内 国有林吾妻森林管理署12林班から13林班、17林班から20林班まで、22林班、24林班から29林班まで、116林班から121林班まで、127林班から131林班まで、134林班から136林班まで、138林班から145林班まで及び148林班の全部並びに11林班、14林班から16林班まで、21林班、23林班、30林班、123林班、124林班、149林班、152林班及び154林班の各一部 吾妻郡中之条町 大字四万及び大字入山の各一部	14,914 〔国 14,051 公 54 私 809〕
	吾妻郡長野原町 大字北軽井沢の一部	288 〔国 0 公 44 私 244〕
	吾妻郡嬭恋村内 国有林吾妻森林管理署181林班から185林班まで、187林班から188林班まで、192林班、194林班から196林班まで、200林班、205林班、207林班、212林班及び217林班の全部並びに172林班、174林班、179林班、180林班、189林班から190林班まで、197班、202林班、204林班、206林班、209林班から211林班まで、213林班から216林班まで、218林班、221林班及び235林班の各一部 吾妻郡嬭恋村 大字大笹、大字鎌原、大字田代及び大字干俣の各一部	14,253 〔国 9,599 公 840 私 3,814〕

都道府県名	区 域	面積 (ha)
群馬県	吾妻郡草津町内 国有林吾妻森林管理署154林班の一部 吾妻郡草津町 大字草津の一部	243 国 178 公 0 私 65
長野県	上田市内 国有林東信森林管理署 1033 林班から 1035 林班まで、1041 林班、1073 林班及び 1074 林班の全部並びに 1032 林班、1036 林班及び 1040 林班の各一部 上田市 大字菅平高原の一部	1,860 国 934 公 0 私 926
	小諸市内 国有林東信森林管理署2001林班から2003林班まで及び2005林班から2014林班までの全部並びに2015林班、2016林班、2026林班及び2170林班の各一部 小諸市 大字己、大字甲、大字塩野及び大字菱平の各一部	1,517 国 1,008 公 4 私 505
	東御市内 国有林東信森林管理署1001林班、1002林班、1004林班、1012林班及び1013林班の全部並びに1006林班、1010林班、1011林班、1014林班、1016林班、1017林班、1020林班、1021林班、1025林班及び1026林班の各一部	1,284 国 1,284 公 0 私 0

都道府県名	区 域	面積 (ha)
	北佐久郡軽井沢町内 国有林東信森林管理署2046林班から2051林班まで、 2056林班、2057林班、2061林班から2063林班まで、 2067林班から2073林班まで、2076林班から2078林班 まで、2098林班から2108林班まで、2112林班、2113 林班、2116林班から2118林班まで、2120林班から21 25林班まで、2131林班から2137林班まで、2139林班 及び2140林班の全部並びに2055林班、2058林班から 2060林班まで、2066林班、2074林班、2080林班、20 81林班、2083林班から2088林班まで、2097林班、21 09林班から2111林班まで、2114林班、2115林班、21 19林班、2126林班から2130林班まで、2138林班及び 2170林班の各一部 北佐久郡軽井沢町 大字追分、大字軽井沢、大字峠町及び大字長倉の各 一部	5, 529 国 4, 317 公 0 私 1, 212
	北佐久郡御代田町 国有林東信森林管理署2021林班から2024林班まで、 2028林班、2029林班、2034林班から2036林班まで及 び2038林班から2043林班までの全部並びに2017林 班から2020林班まで、2025林班から2027林班まで、 2030林班、2032林班、2044林班、2045林班及び2170 林班の各一部 北佐久郡御代田町 大字塩野の一部	1, 589 国 1, 397 公 67 私 125
合	計	43, 693 国 34, 831 公 1, 009 私 7, 853

ウ 面積内訳

(表11：地域地区別土地所有別面積総括表)

(単位：面積ha、比率%)

地 域 区 分		特 別 地 域												普 通 地 域 (陸域)			合 計 (陸域)			海城公園 地区	普 通 地 域 (海域)	合 計 (海域)
地 種 区 分		特 別 保 護 地 区			第 1 種			第 2 種			第 3 種											
土 地 所 有		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	0	0	0
群馬県	土地所有別面積	720	0	285	481	472	610	4,923	1,385	2,403	2,069	711	108	25,891	938	5,085	34,084	3,506	8,491			
	地種区分別面積	1,005			1,563			8,711			2,888			31,914			46,081					
	地域地区別面積				13,162																	
	地 域 別 面 積	14,167																				
長野県	土地所有別面積	1,319	0	183	0	0	0	2,046	146	3,081	58	0	72	8,940	71	2,768	12,363	217	6,104	0	0	0
	地種区分別面積	1,502			0			5,273			130			11,779			18,684					
	地域地区別面積				5,403																	
	地 域 別 面 積	6,905																				
合計	土地所有別面積	2,039	0	468	481	472	610	6,969	1,531	5,484	2,127	711	180	34,831	1,009	7,853	46,447	3,723	14,595	0	0	0
	地種区分別面積 (比率)	2,507 (3.9)			1,563 (2.4)			13,984 (21.6)			3,018 (4.6)			43,693 (67.5)			64,765 (100)					
	地域地区別面積 (比率)				18,565 (28.6)																	
	地 域 別面積 (比率)	21,072 (32.5)																				

(表12：地域地区別市町村別面積総括表)

(単位：ha)

地域地区			特別地域					普通 地域 (陸域)	合計 (陸域)	海域公 園地区	普通地域 (海域)	合計 (海域)			
			特 保	第 1 種	第 2 種	第 3 種	小 計								
市町村名															
群馬県	安中市		0	0	201	1,003	1,204	2,216	3,420						
	吾妻郡	中之条町	0	32	2,325	544	2,901	14,914	17,815						
		長野原町	0	0	1,052	0	1,052	288	1,340						
		嬬恋村	1,005	1,038	3,709	911	6,663	14,253	20,916						
		草津町	0	493	1,424	430	2,347	243	2,590						
小計		1,005	1,563	8,711	2,888	14,167	31,914	46,081							
長野県	上田市		183	0	3,020	72	3,275	1,860	5,135						
	小諸市		183	0	243	0	426	1,517	1,943						
	東御市		0	0	0	0	0	1,284	1,284						
	北佐久 郡	軽井沢町	744	0	1,845	58	2,647	5,529	8,176						
		御代田町	392	0	165	0	557	1,589	2,146						
小計		1,502	0	5,273	130	6,905	11,799	18,684							
合計		2,507	1,563	13,984	3,018	21,072	43,693	64,765							